《予算資料１》

令和７年度当初予算案について

１　基本方針

＜財政状況＞

歳入の根幹である市税収入については、個人市民税が令和６年度に講じられた国の経済対策である定額減税の終了や給与所得の増加により、固定資産税が家屋の新築等によりそれぞれ増収となることなどから、総額では前年度に比べ3.3%程度の増収を見込んでいる。普通交付税は、人件費の増加や物価高への対応に伴う交付税措置の追加等により増収が見込まれるが、一方で臨時財政対策債の発行額はゼロとなる。以上のことから、一般財源総額については、前年度とほぼ横ばいと見込んでいる。

歳出については、社会保障関係経費の増加のほか、これまでの新幹線駅周辺整備、新庁舎建設等の大型建設事業に加えて、新たに「道の駅KOKOくろべ」等の元金償還が始まることに伴い公債費が増加する。さらに、常勤職員・会計年度任用職員に係る給与改定に必要な財源の確保や、物価高により公共施設の維持管理に要する費用などの経常的経費が拡大する。

今後も物価高騰、インフレ基調への変化と金融引締めを前提とする中で、持続的・構造的賃上げの実現、官民連携による投資の拡大、少子化対策・こども政策の抜本的強化を含めた新しいステージへの移行に向けた取組の加速などの課題に加え、近年全国で頻発している大規模災害への備えも必要である。

こうした厳しい財政状況のもと、本市が持続的な発展を遂げていくためには、経済成長政策、必要な社会資本整備事業や子育て環境の充実、観光政策、シティプロモーションの強化をはじめとする本市の魅力と活力を高める各般の施策について厳選重点化を図りながら計画的に進めていかなければならない。

＜編成方針＞

財政状況が厳しい中にあっても、第２次総合振興計画後期基本計画（令和５年度～令和９年度）を着実に推進するため、基本理念として掲げる「市民の参画と協働によるまちづくり」、「みんなでつくろう黒部の未来」、「みんなのチャレンジを応援し、住む人が輝き、人が人を呼び込むまち」に沿って取組を進める。

とりわけ、人口減少による社会構造の変化が加速化する中、地方移住の意識の高まり、リモートワーク及び複業の普及といったコロナ禍で生じた社会の変化をチャンスに変えていく必要があること、また、経済情勢等について、デフレ基調からインフレ基調への転換及び金融引締め、さらには、防災対策の強化、物価高騰への対策など喫緊の課題への対応を意識しながら、「住む人が輝き、人が人を呼び込むまち」の実現に向けた取組の更なる深化に向け、長期的視点に立ってソフト事業・ハード事業のバランス良い事業展開を図る。

【予算特別枠「黒部の未来枠」の設定】

「住む人が輝き、人が人を呼び込む」まちづくりの深化に向け、引き続き予算特別枠として「黒部の未来枠」を設けることとし、これまでの取組に加え、新たに防災・減災対策の強化を追加し、

ア　人口減少社会への対応（コロナ禍の変化をチャンスにし、人の面から黒部を活性化）
イ　物価高騰対策、賃金引上げ・人手不足解消対策
ウ　安全・安心、生き生きとしたコミュニティづくり、地域で支えあい、高齢者がいつまでも元気な街
エ　子育てしやすい街づくりとふるさと教育
オ　住民参加型のまちづくり
カ　黒部ブランドの確立・強化（シティプロモーションの強化）
キ　観光・文化政策の強化（黒部市全体・新川地域が相互に恩恵を受ける形での政策展開、北陸三県広域連携、中国大連市等との交流推進）
ク　地球温暖化対策、脱炭素の取組
ケ　ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の推進
コ　防災・減災対策の強化

に寄与する施策に取り組む。

＜国の総合経済対策に呼応した取組＞

国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に基づく補正予算等を活用し、令和７年度予定事業を一部前倒しして令和６年度補正予算（１月、３月）に計上し、令和７年度当初予算と合わせて事業展開を行う。

（１）１月補正予算　物価高騰対策　１億9,594万５千円
（住民税非課税世帯支援給付金事業費、プレミアム付商品券事業費など）

（２）３月補正予算　先進的な防災の取組　8,230万９千円
（トイレトラック、給水車、避難所用移動式エアコン、備品等購入費）

防災･減災、国土強靭化対策　3,179万０千円
（公共事業関係費）

区　　分	予算額（千円）
令和６年度補正予算のうち総合経済対策等に基づく予算（A）	310,044
令和７年度当初予算（B）	22,330,000
合計（A）＋（B）	22,640,044

２　予算の規模

・一般会計 223億3,000万円（前年度比 △３億4,000万円、△1.5%）

[主な増要因]

会計年度任用職員人件費
Ｒ６　８億3,686万円 → Ｒ７　９億9,715万円（＋１億6,029万円）

国際文化センター管理運営事業
Ｒ６　５億　26万円 → Ｒ７　６億　198万円（＋１億　172万円）

児童手当等給付事業
Ｒ６　６億1,116万円 → Ｒ７　７億8,933万円（＋１億7,817万円）

保育所・認定こども園施設整備事業
Ｒ６　9,550万円 → Ｒ７　１億9,200万円（＋　9,650万円）

ＩＣＴデジタル化教育推進事業
Ｒ６　2,265万円 → Ｒ７　１億8,148万円（＋１億5,883万円）

[主な減要因]

農業施設管理運営費
Ｒ６　３億6,736万円 → Ｒ７　１億8,752万円（△１億7,984万円）

観光施設維持管理費
Ｒ６　３億1,646万円 → Ｒ７　１億6,575万円（△１億5,071万円）

除雪対策事業
Ｒ６　４億6,643万円 → Ｒ７　３億2,088万円（△１億4,555万円）

消防活動費
Ｒ６　７億9,044万円 → Ｒ７　６億6,717万円（△１億2,327万円）

公民館建設事業
Ｒ６　２億8,377万円 → Ｒ７　6,167万円（△２億2,210万円）

・特別会計　52億8,860万６千円（前年度比 ＋　2,370万０千円、＋ 0.5%）

・企業会計 199億3,768万９千円（前年度比 ＋５億1,652万１千円、＋ 2.7%）

・全 会 計 475億5,629万５千円（前年度比 ＋２億　22万１千円、＋ 0.4%）

３　歳入の概要

(1) 市税収入

80億5,700万円（前年度比 ＋２億6,000万円、＋3.3%）

[主な内訳]　Ｒ６の定額減税の影響を除いた場合　前年比+7,700万円、+1.0%）

・個人市民税 24億4,704万７千円（前年度比 ＋２億1,642万２千円、＋ 9.7%）

Ｒ６の定額減税の影響を除いた場合　前年比+3,342万２千円、+1.5%）

・法人市民税 ３億3,596万２千円（前年度比 △　　999万９千円、△ 2.9%）

・固定資産税 47億8,434万７千円（前年度比 ＋　6,723万７千円、＋ 1.4%）

・市たばこ税 ２億8,945万４千円（前年度比 △　1,154万０千円、△ 3.8%）

(2) 地方消費税交付金

10億7,600万円（前年度比 ＋　3,100万円、＋ 3.0%）

(3) 地方特例交付金

3,800万円（前年度比 △１億8,600万円、△83.0%）

Ｒ６の定額減税の影響を除いた場合　前年比+500万円、+15.2%）

(4) 普通交付税

42億　600万円（前年度比 ＋　3,900万円、+0.9%）

【参考①】普通交付税＋臨時財政対策債

Ｒ６　42.17億円　→　Ｒ７　42.06億円（△0.11億円、△0.3%）

(5) 一般財源（税＋譲与税＋交付金＋地方交付税＋繰越金＋臨時財政対策債）

149億8,200万円（前年度比 +9,900万円、+0.7%）

(6) 市債

・公共事業等に伴う新規の市債発行額 Ⓐ　10億7,120万円（前年度比 △５億4,430万円）

・臨時財政対策債 Ⓑ　0万円（前年度比 △　5,000万円）

合　計(Ⓐ+Ⓑ)　10億7,120万円（前年度比 △５億9,430万円）

【参考②】令和７年度末市債残高の内訳（見込）

区　　分	残　高
社会資本整備等に係る分	(126億1,080万６千円) 216億1,717万１千円
臨時財政対策債及び減税補てん債等分	(4,379万３千円) 75億5,390万８千円
一般会計の合計額	(126億5,459万９千円) 291億7,107万９千円

（注）残高欄の上段（　）書きは、交付税措置見込額を差し引いた実質負担額

【参考③】市債残高の推移（一般会計）

・令和５年度末　301億2,322万３千円（確定）

・令和６年度末　303億9,930万７千円（見込）

・令和７年度末　291億7,107万９千円（見込）

【参考④】実質公債費比率（３ヶ年平均値）

・Ｒ４年度決算（Ｒ５確定）　10.7

・Ｒ５年度決算（Ｒ６確定）　10.8

・Ｒ６年度決算（見込み）　11.4

(7) その他

・国県支出金　38億9,300万８千円（前年度比 ＋３億5,761万６千円、＋10.1%）

・繰入金　　11億4,148万８千円（前年度比 △　9,842万３千円、△ 7.9%）

［主な内訳］

特別会計繰入金

発電事業特別会計繰入金　　9,500万０千円（前年度比 ＋　900万円）

基金繰入金

財政調整基金繰入金　３億円　（前年同額）

減債基金繰入金　３億7,469万１千円（前年度比 ＋１億4,256万０千円）

ふるさとサポート基金繰入金１億2,672万９千円（前年度比 △１億6,323万３千円）

合併地域振興基金繰入金　１億　450万０千円（前年度比 △　3,950万０千円）

公共施設維持補修基金繰入金　1,807万０千円（前年度比 △　9,193万０千円）

【参考⑤】財政調整基金残高 11億9,707万８千円（令和７年度末見込み）

4　歳出　予算特別枠（黒部の未来枠）

全体 118事業 12億4,364万円（R6　95事業 10億2,445万3千円）

◎:新規事業（33事業 4億3,120万3千円）　○:拡充事業（15事業 1億669万5千円）

項目・事業名			新規拡充		事業費（千円）
ア 人口減少社会への対応(コロナ禍の変化をチャンスにし、人の面から黒部を活性化)					
	1	地域おこし協力隊事業費			16,622
	2	移住体験施設整備事業費		○	2,000
	3	黒部で半農半X体験事業補助金			480
	4	名水の里くろべこども自然体験村同窓会事業費			100
	5	プレ妊活健診費助成事業費			777
	6	就職定住促進事業費			4,200
	7	インターンシップ支援補助金			1,600
	8	UIJターン等就職応援事業費			1,183
	9	人材確保企業PR動画作成支援事業補助金	◎		500
	10	地域の同期会開催事業費			268
	11	「高等学校×黒部市」企業連携事業費	◎		411
	12	男性の育児休業取得促進事業補助金	◎		5,500
	13	働きやすい職場づくり推進事業奨励金	◎		2,700
	14	実践型インターンシップ開催事業費			5,200
	15	複業人材活用事業費			5,000
	16	ワーケーション促進事業費			300
	17	テレワーク推進事業費			200
	18	黒部市経済連絡会議開催費			245
		18事業(うち新規4事業、拡充1事業)			47,286
イ 物価高騰対策、賃金引上げ・人手不足解消対策					
	1	保育所等物価高騰対策支援事業補助金			6,399
	2	学校給食費負担軽減対策事業費		○	38,600
	3	富山地方鉄道鉄道線物価高騰対策支援事業費	◎		16,473
	4	中小企業者等賃上げ・人手不足解消支援補助金		○	7,000
		4事業(うち新規1事業、拡充2事業)			68,472

	項目・事業名	新規	拡充	事業費（千円）
ウ　安全・安心、生き生きとしたコミュニティづくり、地域で支えあい、高齢者がいつまでも元気な街				
1	電動ミニバス運行事業費		○	10,473
2	地域コミュニティ活性化チャレンジ支援事業費			1,200
3	地域住民まちづくり先進地視察費			300
4	防犯カメラ設置工事費（設置台数5台）			1,980
5	民生委員費用弁償(市単分)			351
6	理事費用弁償（主任児童委員代表分）			12
7	重層的支援体制移行準備事業費	◎		4,008
8	住宅セーフティネット事業費	◎		416
9	芸術文化活動振興事業費(障がい者アートを活用した共生のまちづくり)			319
10	日常生活用具給付費（基準額の拡充分）		○	542
11	高齢者補聴器購入費用助成事業費		○	1,700
12	介護人材確保支援事業費			386
13	介護予防体操等指導資格取得支援補助金			200
14	介護助手活用促進事業費			1,250
15	介護予防普及啓発事業費(介護予防おでかけ移動支援事業費)			2,339
16	帯状疱疹ワクチン予防接種費助成費		○	5,100
	16事業(うち新規2事業、拡充4事業)			30,576
エ　子育てしやすい街づくりとふるさと教育				
1	放課後児童クラブ支援員サポート事業費			60
2	三世代ハッピーホームサポート事業費			4,700
3	こども計画策定準備事業費	◎		99
4	乳幼児健康診査費(1か月児健康診査費)		○	1,401
5	母子産後ケア事業費		○	1,121
6	産前産後ヘルパー派遣事業費		○	177
7	子育て短期支援（子どもショートステイ）事業費	◎		236
8	子育て世帯訪問支援事業費	◎		95
9	こども食堂応援事業費		○	380
10	こどもの居場所づくり支援事業費	◎		500
11	子育て相談支援ネットワーク構築費			105
12	保育人材確保に向けた保育補助者雇用促進事業費	◎		12,205
13	うらやま保育園大規模修繕事業補助金	◎		186,435
14	子どもインフルエンザ予防接種費助成費		○	13,143
15	ほっとスペース指導員設置費			5,585
16	ほっとスペース教育相談員設置費			2,505
17	学校司書設置費		○	14,126
18	スタディ・メイト設置費			51,304
19	コミュニティ・スクール推進事業費			1,820
20	医療的ケア対応看護師設置費	◎		3,275
21	校内教育支援センター支援員設置費	◎		2,257
22	ふるさとキャリア教育・豊かな体験活動促進事業補助金			2,739
23	姉妹都市交流研修事業費（メーコン・ビブ郡受入）			2,873
24	放課後子ども教室用スクールバス運行委託費			88
25	郷土作家　富山芳男作品図録作成事業費	◎		1,229
26	ジェンダー平等研修会開催費	◎		108
	26事業(うち新規10事業、拡充6事業)			308,566

	項目・事業名	新規拡充		事業費（千円）
オ　住民参加型のまちづくり				
1	黒部市未来会議開催費			295
2	マイプロジェクト発表会開催費			216
3	公募提案型協働事業費			2,000
4	クロスアシスト(機能融合)事業費			3,300
			4事業	5,811
カ　黒部ブランドの確立・強化(シティプロモーションの強化)				
1	「黒部の特産品」堪能デジタルスタンプラリー事業費			1,173
2	「黒部米」魅力発信プロモーション支援補助金	◎		2,000
3	漁業担い手確保・育成事業費			3,300
4	魚の駅「生地」機能強化支援事業費		○	6,532
5	漁業体験研修費支援事業補助金			260
6	漁業担い手定着支援事業補助金			720
			6事業(うち新規1事業、拡充1事業)	13,985
キ　観光・文化政策の強化(黒部市全体・新川地域が相互に恩恵を受ける形での政策展開、北陸三県広域連携、中国大連市等との交流推進)				
1	中国大連市誘客促進事業費	◎		1,200
2	北陸広域連携誘客促進事業費			1,000
3	ガルガンチュア音楽祭・黒部市公演開催事業費	◎		500
4	広域文化観光シンポジウム開催事業費	◎		6,000
5	黒部シアター2025開催補助金			10,000
6	宇奈月温泉スキー場通年化事業費			500
7	サイクリング観光促進事業費			1,304
8	黒部ひまわり畑PR事業費			235
			8事業(うち新規3事業)	20,739
ク　地球温暖化対策、脱炭素の取組				
1	意見交換会開催費	◎		145
2	再配達防止宅配ボックス購入補助金	◎		620
3	省エネ診断（事業所）受診費用補助金	◎		260
4	公用EV車電力取出機器等購入費	◎		146
5	公用EV車普通給電器設置工事費	◎		592
6	エコ検定（事業所）受講・受験費用補助金	◎		75
7	プラスチック使用製品廃棄物リサイクル体制構築事業費			4,633
8	ベルトパーク東屋県産木材調達費			500
9	ベルトパーク東屋改修工事費			750
10	地域産材活用促進補助金			700
11	森林整備事業費			4,714
12	間伐促進事業費			1,980
13	森林経営管理事業費			4,000
14	水産物地方卸売市場LED照明導入補助金			371
15	EMU運行支援補助金			1,500
16	尾瀬場トンネル外照明LED化工事費			30,000
17	宮野運動公園照明LED化推進事業費			18,000
18	総合体育センターLED化等更新工事費			61,525
19	宮野用水発電所、黒瀬川発電所における発電事業費			194,608
			19事業(うち新規6事業)	325,119

項目・事業名			新規拡充		事業費（千円）
ケ　DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進					
	1	基幹系システム標準化業務委託・クラウド利用料			225,401
	2	申請書作成支援システム(簡易な書かない窓口システム)導入事業費	◎		5,208
	3	議事録作成支援システム利用料			1,056
	4	自治体チャットツール利用料			1,267
	5	聴覚障がい者等窓口支援事業費			1,241
	6	クマ出没検出装置運用事業委託費			774
	7	GIGAスクール端末更新事業費	◎		159,060
		7事業(うち新規2事業)			394,007
コ　防災・減災対策の強化					
	1	職員用災害対応装備購入費			500
	2	市総合防災訓練開催費			1,079
	3	指定緊急避難場所スマートロック整備費	◎		5,280
	4	災害用トイレ購入費		○	4,400
	5	自主防災組織地震・津波・土砂災害対応訓練事業補助金			750
	6	自主防災組織活動強化事業費			3,000
	7	防災まちづくり講演会開催費			400
	8	洪水ハザードマップ修正業務委託費	◎		9,600
	9	災害ボランティアセンター運営支援アプリ負担金	◎		70
	10	総合体育センターペデストリアンデッキ改修調査・設計委託費	◎		4,000
		10事業(うち新規4事業、拡充1事業)			29,079

＜参考：令和6年度3月補正＞

項目・事業名				新規拡充		事業費（千円）
コ　防災・減災対策の強化						
	1	地域防災緊急整備費	トイレトラック購入費	◎		26,534
	2		給水車購入費	◎		21,972
	3		避難所移動式エアコン購入費	◎		19,459
	4		避難所備品購入費（ジェットヒーター、スポットクーラー、テント型パーテーション、段ボールベット）	◎		14,344
			4事業(うち新規4事業)			82,309

5　歳出　主な事業

《予算資料２》　歳出　主な事業

【 **総括**（令和６年度１月・３月補正、令和７年度当初予算）】

まず、令和６年度１月補正予算において、住民税非課税世帯支援給付金事業費、プレミアム付商品券事業費など物価高騰対策を計上したほか、続く３月補正予算においては、トイレトラック、給水車、避難所用移動式エアコン等を購入する地域防災緊急整備費を提出する予定である。

その上で、令和７年度当初予算においては、

・　賃金引上げ、働き方改革・人材確保支援対策として各種施策を実施する。

・　物価高騰の中、子育てしやすいまちづくり施策として、富山県のこども医療費助成事業の拡充に伴い生じた財源や令和６年度に配分された国の交付金を活用し、学校給食費の負担軽減策を拡充するほか、きめの細かい各種子育て施策を実施する。

・　観光施策として、中国大連市からの誘客促進事業や北陸での広域連携施策を実施する。

・　交通・出かけやすい街づくり・出かけて楽しい街づくり対策として、富山地方鉄道鉄道線物価高騰対策支援や電動ミニバス運行事業を実施する。

・　まちなか振興対策として、中心市街地の空き店舗を活用促進するため貸主が店舗と住宅との共用部分の分離に必要な改修費に補助するなど特定商業地域等新規出店支援事業補助金を拡充するほか、市内の上下水道が整った既存の市街地での居住誘導を推進するため住宅取得支援補助金を拡充する。

・　行政手続の利便性向上のため、簡易な書かない窓口システムを導入する。

＜防災＞

・地域防災緊急整備費（令和６年度３月補正）	82,309千円
・指定緊急避難所スマートロック整備費	5,280千円

＜賃金引上げ、働き方改革・人材確保＞

・中小企業者等賃上げ・人手不足解消支援補助金	7,000千円
・男性の育児休業取得促進事業補助金	5,500千円
・働きやすい職場づくり推進事業奨励金	2,700千円
・人材確保企業PR動画作成支援事業補助金	500千円

＜子育て・教育＞

・学校給食費負担軽減対策事業費	38,600千円
・保育所等物価高騰対策支援事業補助金	6,399千円
・母子産後ケア事業費	1,121千円
・子育て短期支援（子どもショートステイ）事業費	236千円
・子育て世帯訪問支援事業費	95千円

・こどもの居場所づくり支援事業費　500千円
・保育人材確保に向けた保育補助者雇用促進事業費　12,205千円
・うらやま保育園大規模修繕事業補助金　186,435千円
・民間保育施設整備事業利子補給金　1,559千円
・校内教育支援センター支援員設置費　2,257千円
・GIGAスクール端末更新事業費　159,060千円
・姉妹都市スポーツ・文化交歓団派遣事業費　1,477千円

＜観光＞

・中国大連市誘客促進事業費　1,200千円
・ガルガンチュア音楽祭 黒部市公演開催事業費　500千円
・広域文化観光シンポジウム開催事業費　6,000千円

＜交通・出かけやすい街づくり・出かけて楽しい街づくり＞

・富山地方鉄道鉄道線物価高騰対策支援事業費　16,473千円
・電動ミニバス運行事業費　10,473千円

＜まちなか振興対策＞

・特定商業地域等新規出店支援事業補助金　12,564千円
・住宅取得支援補助金　24,000千円

＜行政手続の利便性向上＞

・申請書作成支援システム(簡易な書かない窓口システム)導入事業費　5,208千円

6　行財政改革の取組

・「財政運営指針」に基づく財務規律の堅持

【財政の弾力性を高める財政構造の見直し ＜抑える＞ 】

→ 財政健全化判断比率の適正化、特別会計の適正な運営、企業会計の経営基盤強化、スクラップ＆ビルドの徹底、省エネの推進、受益者負担の適正化、未利用財産の活用

【将来負担を見据えた財政基盤強化 ＜備える＞ 】

→ 交付税措置のある市債の活用、市債発行額の抑制、繰上償還

【財務マネジメントの強化 ＜量る＞ 】

→ 総合振興計画実施計画のローリングと連動させた中期的な視点での事業の精査、公共施設マネジメントの推進、統一的な基準に基づく財務諸表の作成と効果的な活用

7　各会計予算　《予算資料３》 当初予算案の概要